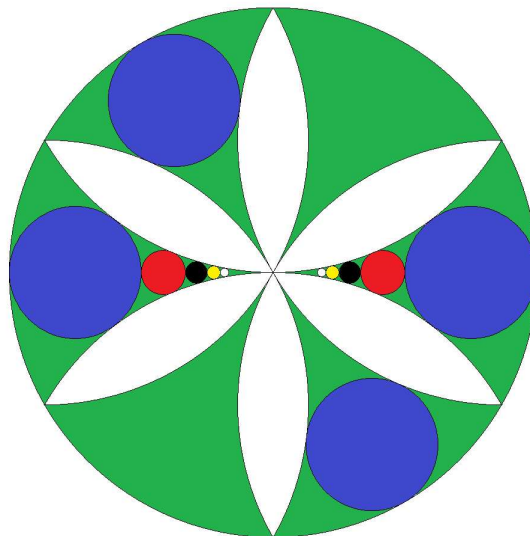


第 409 回

岐阜県大垣市外野釜笛 八幡宮 奉納算額 慶応元年 (1865 年)

第 6 問題

外円内にこの円と同じ半径の円弧を左右上下につくり、
その隙間に青赤黒黄白の 5 個の円を入れる。
外円径を知って各々の累円径を求めよ。



術文 (答) 累円径 $2r_n = \frac{1}{1+2+3+\dots+n} \left(\frac{\text{外円径}}{4} \right)$,
($n=1, 2, 3, 4, 5$)

【解答】 必要な円弧を残し、図のように記号を付ける。

外円を $O(r)$, 同径の円を $O'(r)$ とする。

青, 赤, 黒, 黄, 白円をそれぞれ $O_1(r_1), O_2(r_2),$

$O_3(r_3), O_4(r_4), O_5(r_5)$ とおく。

$\triangle O'O O_1$ に三平方の定理を適用すると,

$$(r+r_1)^2 - (r-r_1)^2 = r^2 \quad 4rr_1 = r^2 \quad \therefore r_1 = \frac{r}{4} \quad \dots \textcircled{1}$$

同様に $\triangle O'O O_2$ について,

$$(r+r_2)^2 - (r-2r_1-r_2)^2 = r^2$$

$\triangle O'O O_3$ から,

$$(r+r_3)^2 - (r-2r_1-2r_2-r_3)^2 = r^2$$

$\triangle O'O O_4$ から,

$$(r+r_4)^2 - (r-2r_1-2r_2-2r_3-r_4)^2 = r^2$$

一般に, $\triangle O'O O_n$ から,

$$(r+r_n)^2 - (r-2r_1-2r_2-\dots-2r_{n-1}-r_n)^2 = r^2 \quad \dots \textcircled{2}$$

$\triangle O'O O_{n+1}$ から,

$$(r+r_{n+1})^2 - (r-2r_1-2r_2-\dots-2r_n-r_{n+1})^2 = r^2 \quad \dots \textcircled{3}$$

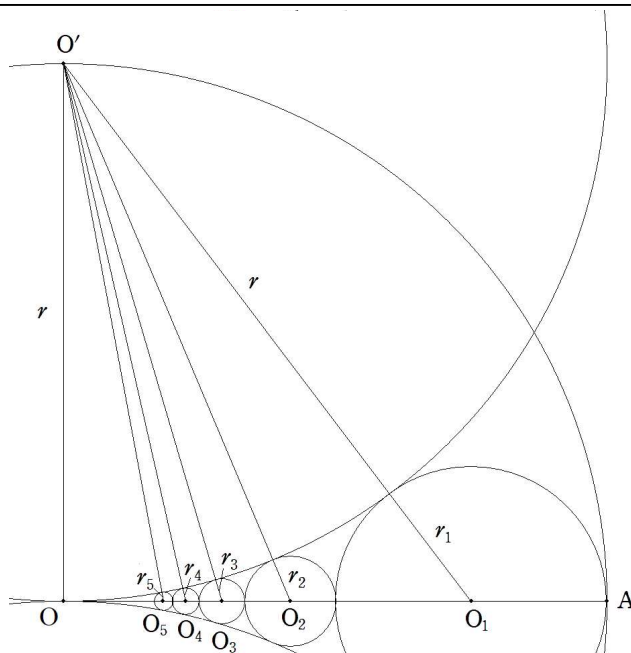
$\textcircled{2}-\textcircled{3}$ を, $a^2 - b^2 = (a+b)(a-b)$ に注意して計算すると,

$$(2r+r_n+r_{n+1})(r_n-r_{n+1}) - (2r-4r_1-4r_2-\dots-3r_n-r_{n+1})(r_n+r_{n+1}) = 0$$

ここで, $r_1+r_2+\dots+r_n = R_n$ とおくと, $(2r+r_n+r_{n+1})(r_n-r_{n+1}) - (2r-4R_n+r_n-r_{n+1})(r_n+r_{n+1}) = 0$

$$2r(r_n-r_{n+1}) - (2r-4R_n)(r_n+r_{n+1}) = 0 \quad \text{展開して } r_{n+1} \text{ について解くと, } r_{n+1} = \frac{r_n R_n}{r - R_n} \quad \dots \textcircled{4}$$

この漸化式から順次 r_n を求めてみる。



$$R_1=r_1=\frac{r}{4} \text{ より}, r_2=\frac{\left(\frac{r}{4}\right)^2}{r-\frac{r}{4}}=\frac{r}{12}$$

$$R_2=r_1+r_2=\frac{r}{4}+\frac{r}{12}=\frac{r}{3} \text{ より}, r_3=\frac{\frac{r}{12}\cdot\frac{r}{3}}{r-\frac{r}{3}}=\frac{r}{24}$$

$$R_3=R_2+r_3=\frac{r}{3}+\frac{r}{24}=\frac{3r}{8} \text{ より}, r_4=\frac{\frac{r}{24}\cdot\frac{3r}{8}}{r-\frac{3r}{8}}=\frac{r}{40}$$

$$R_4=R_3+r_4=\frac{3r}{8}+\frac{r}{40}=\frac{2r}{5} \text{ より}, r_5=\frac{\frac{r}{40}\cdot\frac{2r}{5}}{r-\frac{2r}{5}}=\frac{r}{60}$$

さて、 r_1 から r_5 までの分母を数列 $\{a_n\}$ とおき、並べると、4, 12, 24, 40, 60,

階差数列 $\{b_n\}$ は、8, 12, 16, 20,

これは初項8, 公差4の等差数列であるから、 $b_n=8+4(n-1)=4(n+1)$

$$n \geq 2 \text{ のとき}, a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} 4(k+1) = 4 + 4 \left\{ \frac{1}{2}(n-1)n + (n-1) \right\} = 2n(n+1)$$

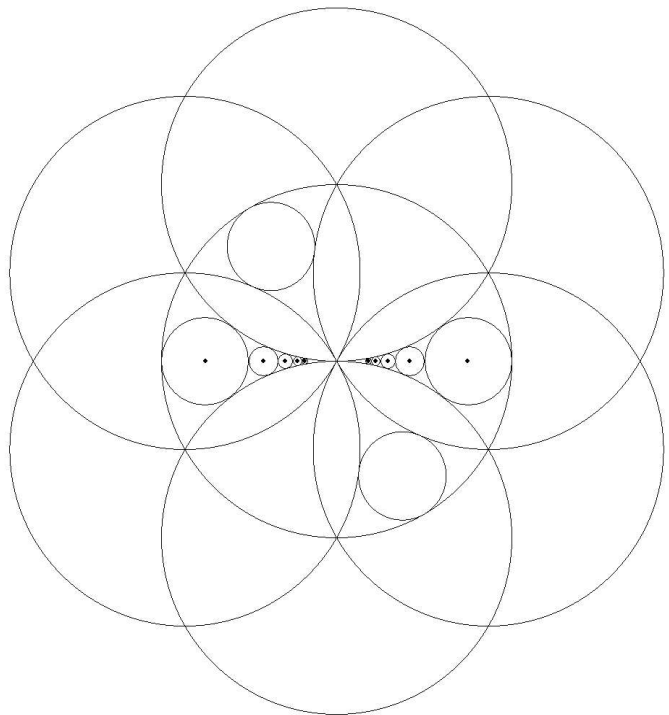
この式に、 $n=1$ を代入すると $a_1=4$ となり、 $a_n=2n(n+1)$ は $n \geq 1$ で成り立つ。

よって、 $r_n = \frac{r}{2n(n+1)}$ より、累円径 $2r_n = \frac{1}{2n(n+1)} \cdot (\text{外円径})$ ㊦

また、 $r_n = \frac{1}{n(n+1)} \cdot \frac{r}{4} = \frac{1}{1+2+\dots+n} \cdot \frac{r}{4}$ と表すこともできるから、

$$\text{累円径 } 2r_n = \frac{1}{1+2+3+\dots+n} \left(\frac{\text{外円径}}{4} \right) \quad (\text{術文の答})$$

(参考図)



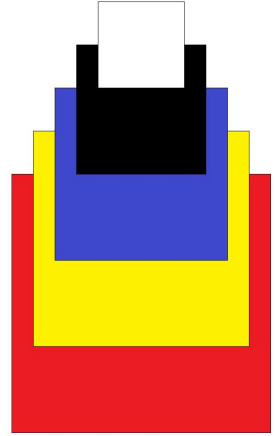
第7問題

五個の正方形，赤，黄，青，黒，白の1辺の差は等しい。

赤と黄との面積の和および青と黒と白の面積の和とを知って，白の面積を求めよ。

術文（答） 赤黄の面積の和を l ，青黒白の面積の和を m とすると，

$$\text{白の1辺} = \sqrt{\frac{213m - 17l - 16\sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{365}}$$



【解答】 白の1辺を x ，差を y ($y > 0$) とすると，

黒，青，黄，赤の1辺は，順に， $x + y$ ， $x + 2y$ ， $x + 3y$ ， $x + 4y$ となるから，

仮定より， $(x + 4y)^2 + (x + 3y)^2 = l$ ， $(x + 2y)^2 + (x + y)^2 + x^2 = m$ となる。

整理すると， $2x^2 + 14xy + 25y^2 = l$ …① $3x^2 + 6xy + 5y^2 = m$ …②

① $\times m$ - ② $\times l$ より， $(2m - 3l)x^2 + 2(7m - 3l)xy + (25m - 5l)y^2 = 0$

[1] $l = 5m$ のとき， $-mx(13x + 16y) = 0$ $x > 0$ ， $y > 0$ の解はないから不適。

[2] $l \neq 5m$ のとき，

$$y = \frac{-3l + 7m \pm \sqrt{(7m - 3l)^2 - (25m - 5l)(2m - 3l)}}{5(l - 5m)} x = \frac{-3l + 7m \pm \sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{5(l - 5m)} x$$

これを②に代入すると，

$$3x^2 + 6x \cdot \frac{-3l + 7m \pm \sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{5(l - 5m)} x + 5 \left\{ \frac{-(7m - 3l)\sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{5(l - 5m)} x \right\}^2 = m$$

整理すると， $(17l - 213m)x^2 + 5l^2 - 50lm + 125m^2 = \pm \sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2} x^2$

$x^2 = S$ とおくと， S は求める白の面積となる。

$$(17l - 213m)S + 5l^2 - 50lm + 125m^2 = \pm \sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2} S$$

両辺を2乗して移項すると， $\{(17l - 213m)S + 5l^2 - 50lm + 125m^2\}^2 - \{\pm \sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2} S\}^2 = 0$

$$5(l - 5m)^2 \{365S^2 + 2(17l - 213m)S + 5(l - 5m)^2\} = 0$$

$l \neq 5m$ であるから， $365S^2 + 2(17l - 213m)S + 5(l - 5m)^2 = 0$

$$S = \frac{-(17l - 213m) \pm \sqrt{(17l - 213m)^2 - 365 \cdot 5(l - 5m)^2}}{365} = \frac{-17l + 213m \pm 16\sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{365}$$

複号を選ぶために，具体例を考える。

$x = y = 1$ のとき， $l = 2x^2 + 14xy + 25y^2 = 41$ ， $m = 3x^2 + 6xy + 5y^2 = 14$ であるから，

$$S = x^2 = \frac{-17l + 213m + 16\sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{365} = \frac{29\sqrt{73}}{73} > 3 \quad x > 1.732 \quad (\text{不適})$$

$$S = x^2 = \frac{-17l + 213m - 16\sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{365} = 1 \quad \therefore x = 1 \quad (\text{適})$$

複号はマイナスの方が適する。

よって，題意に適するのは， $S = \frac{-17l + 213m - 16\sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{365}$ 〇

補足 白の1辺は, $x = \sqrt{\frac{-17l + 213m - 16\sqrt{-6l^2 + 43lm - m^2}}{365}}$

(2022/1/9 ジョーカー)